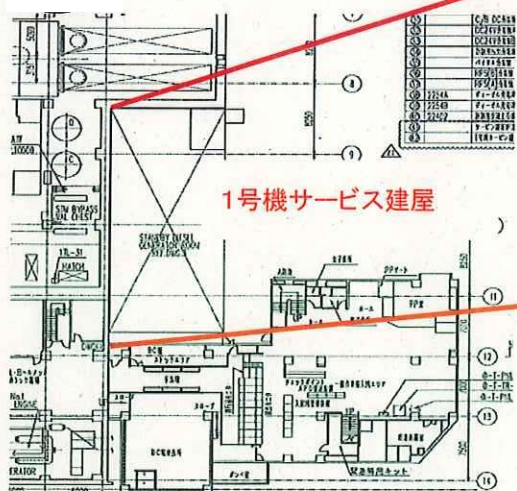


放射線サーベイ記録(1/2)

測定目的	1号機 T/B D/G室ダスト測定	測定項目	<input checked="" type="checkbox"/> γ <input type="checkbox"/> スミア <input checked="" type="checkbox"/> ダスト <input type="checkbox"/> 核種分析
測定場所	1u T/B 1F D/G室屋上	測定者	
測定日時	2017/7/31 15:15 ~ 16:00 2017/8/2 10:45 ~ 10:50	測定器 (換算定数)	F1-CDS-041 F1-GMAD-358 F1-GMAD-444 F1-HS-006
測定条件	天候:晴れ(7/31) 天候:晴れ(8/2)	区域区分	—

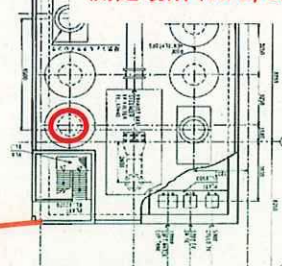
△:ダスト測定箇所 ×:線量率

1号機 タービン建屋 1階



1号機サービス建屋

測定場所(1u D/G(B)室開口部)



ハウス外観



ハウス内



開口部※

※開口部より6.8m程度ホースを挿入し、
D/G室のダストを採取

△ 空气中放射性物質濃度 (CDS)

空气中放射性物質濃度 (Bq/cm ³)	ゲルカウンタ (cpm)
△ 3.3E-05 <5.9E-06	450 100
採取時間: 15時15分 ~ 16時00分	
採取流量: 101.6L/分	
BG: 100cpm 70cpm	
換算定数: $9.56 \times 10^{-8} \text{Bq/cm}^3 \cdot \text{cpm}$	
換算定数: $9.07 \times 10^{-8} \text{Bq/cm}^3 \cdot \text{cpm}$	
検出限界値: $7.2 \times 10^{-6} \text{Bq/cm}^3$	
検出限界値: $5.9 \times 10^{-6} \text{Bq/cm}^3$	

GMAD測定 時定数: BG30秒、試料10秒

※8/2にろ紙再測定

※再測定の結果、下がったことから
天然核種の影響で検出されたと
推察する。※ 開口部より約3m程度挿入し、ホットスポットによる
ピット内雰囲気線量率測定。

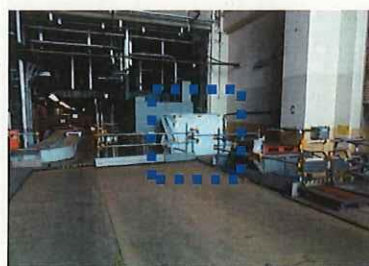
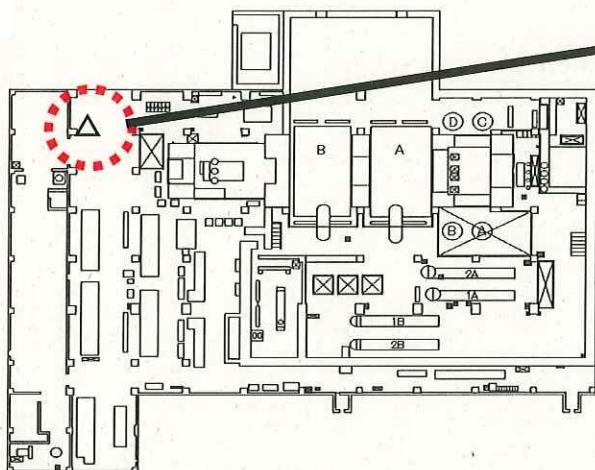
× 9.0mSv/h

放射線サーベイ記録 (2/2)

測定目的	1号機 T/B H/B室ダスト測定	測定項目	<input checked="" type="checkbox"/> γ <input type="checkbox"/> スミア <input checked="" type="checkbox"/> ダスト <input type="checkbox"/> 核種分析
測定場所	1 u T/B 1 F タービン大物搬入口	測定者	
測定日時	2017/7/31 14:15 ~ 13:51 2017/8/2 10:50 ~ 10:55	測定器 (換算定数)	F1-CDS-041 F1-GMAD-358 F1-GMAD-444 F1-HS-006
測定条件	天候:晴れ(7/31) 天候:晴れ(8/2)	区域区分	—

△：ダスト測定箇所 ×：線量率

1号機 タービン建屋 1階



ハウス拡大



※開口部より6.8m程度ホースを挿入し、
H/B室のダストを採取

△ 空气中放射性物質濃度 (CDS)

空气中放射性物質濃度 (Bq/cm ³)	グロスカウント (cpm)
△ 1.7E-05 <5.9E-06	280 70
採取時間: 14時15分 ~ 15時00分 採取流量: 101.6 L/分 BG: 100cpm 70cpm 換算定数: $9.56 \times 10^{-8} \text{Bq/cm}^3 \cdot \text{cpm}$ 換算定数: $9.07 \times 10^{-8} \text{Bq/cm}^3 \cdot \text{cpm}$ 検出限界値: $7.2 \text{E}-06 \text{Bq/cm}^3$ 検出限界値: $5.9 \text{E}-06 \text{Bq/cm}^3$	

GMAD測定 時定数: BG30秒、試料10秒

※8/2にろ紙再測定

※再測定の結果、下がったことから
天然核種の影響で検出されたと
推察する。

ダスト採取時



開口部※



※ 開口部より約3m程度挿入し、ホットスポットによる
ピット内雰囲気線量率測定。